

鹿児島県工業倶楽部通常総会・講演会 鹿児島大学新学長紹介
新会員紹介 トピック 事業所取組紹介

風薫る
奄美のハートに
こころが踊る。

永田良一氏

全社員の幸せを願って。

永田良一氏プロフィール

【職歴】

株式会社新日本科学 代表取締役会長兼社長、一般社団法人 メディボリス 医学研究所 理事長、学校法人ヴェリタス 学園 理事長、SNBL U.S.A., Ltd. (Chairman、Board of Directors)、在鹿児島ブータン王国名誉総領事（中国、四国、九州・沖縄担当）などを務める。

【学歴】

聖マリアンナ医科大学（医師）、鹿児島大学大学院医学研究科（医学博士）、高野山大学大学院文学研究科（密教修士）。



◆ 講演 ◆

演 題：全社員の幸せを願って
～新日本科学の人材育成～

講 師：株式会社新日本科学
代表取締役会長兼社長
永田 良一氏
CEO 兼 CHO（最高健康責任者）



令和7年5月30日午後から、鹿児島県工業倶楽部令和7年度総会終了後に特別講演会を開催しました。

今年は、「株式会社新日本科学代表取締役会長兼社長の永田良一様」をお招きしまして、演題「全社員の幸せを願って～新日本科学の人材育成～」について幸せとは何か、大欲とは何か、など人間としての本質を考え、夢を叶えるために経営者として35年間取り組まれてこられた新日本科学様の経営理念と人材育成について事例を交えて、成功の秘訣と失敗談からのリベンジについてご講演いただきました。

なかなか普段聞けない世界で活躍されている経営者のお言葉なので本講演会を楽しみにされている180名の聴講者の皆様と同じように大きな学びを頂きました。

今回ご講演を快くお引き受けて頂いた永田様に感謝と心よりの御礼を申し上げます。



鹿児島大学 新学長

井戸 章雄 氏

井戸 章雄（いど あきお）プロフィール

〈生年月日〉 昭和 35 年 3 月（満 65 歳）

〈最終学歴〉 昭和 59 年 3 月 長崎大学医学部卒業

平成 7 年 10 月 博士（医学）（長崎大学乙第 1403 号）

〈職歴〉 昭和 59 年 6 月 長崎大学医学部附属病院 第一内科 研修医

平成 2 年 9 月 カルガリー大学医学部 生化学教室 研究員

平成 14 年 7 月 京都大学医学部附属病院 探索医療センター 助教授

平成 26 年 1 月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科健康科学専攻人間環境学講座

消化器疾患・生活習慣病学分野 教授

平成 27 年 4 月 鹿児島大学医学部・歯学部附属病院院長補佐（兼任）

令和 3 年 4 月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 研究科長（兼任）

令和 5 年 4 月 国立大学法人鹿児島大学 理事・副学長（研究・情報担当）

令和 7 年 4 月 国立大学法人鹿児島大学長（～現在）

※お問い合わせ先

南九州・南西諸島域イノベーションセンター
ホームページ

<https://www.krcc.kagoshima-u.ac.jp/>

〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40

電話 099-285-8491 / FAX 099-285-8495

メール ksic-info@km.kagoshima-u.ac.jp

進取の精神で、地域と世界の未来に挑む教育研究拠点

鹿児島大学は、南九州の総合大学として、9 学部 9 大学院と非常に領域の広い研究者が活躍しています。一方で鹿児島県は南九州に位置し、県民の約 1 割が離島に暮らしている、広い圏域を持った地理的特徴があります。私は、その 2 つを融合させ、地域の特徴を強みに変え、大学の研究と教育の発展に努めていきたいと考えております。

また本学は、SDGs において世界的に高い評価を受けています。鹿児島県にある 2 つの世界自然遺産や産業革命遺産、伝統文化などの研究が、環境・生態系・循環型社会の実現に貢献しています。これらの取り組みは、離島教育や地域医療の発展にも繋がっていくものだと思っております。

更に、研究への意欲を高めることも必要です。“部局”というボーダーラインをなくし、大型研究プロジェクトを推進することで、公的資金の獲得やブランド力の向上を図り、産学官連携において、大学の信頼性と価値を高めて参ります。

産学官連携 × 鹿児島県工業倶楽部

鹿児島大学は、科学技術の進展に対応し、地域と連携した研究開発を推進するため、平成 4 年に「地域共同

研究センター」を設立いたしました。その後も知的財産本部や産学官連携推進機構を設置し、令和 4 年には「南九州・南西諸島域イノベーションセンター」を開設いたしました。

鹿児島県工業倶楽部様とは平成 17 年、包括連携協定を締結し、鹿児島大学と県内企業が連携を強化し、産学交流や学生支援を推進してきました。毎年開催の「食と健康に関するシンポジウム」や、優れた研究業績を上げた大学院生を表彰する「鹿児島大学工業倶楽部賞」など、地域貢献と学生支援の取り組みを継続しています。今後は地域課題の解決と「超分野結集型研究」によるイノベーション創出を目指します。

相談からはじまるイノベーション支援

産学官連携に関するご相談は、「南九州・南西諸島域イノベーションセンター」へお寄せください。従来の共同・受託研究に加え、令和 5 年度より、教育や技術指導、情報提供を含む「学術コンサルティング制度」を設定しました。URA や専門弁理士が常駐し、地域課題から社会実装まで一体的な支援を行っています。ご相談内容が漠然としている場合でも、お気軽にご相談ください。（※上記お問い合わせ先）



株式会社 クロキ工業
代表取締役社長

黒木 徹



この度、工業倶楽部に入会させて頂きました、株式会社クロキ工業の黒木徹と申します。

弊社は鹿児島市光山に本社を構え、昭和51年の法人化以来、地域に根差した建設業の専門工事業者として、鉄筋・鉄骨・木造住宅の防水工事、外壁改修、耐震補強、アスベストやダイオキシン等の解体工事などを手がけて参りました。

「世の中に愛され、必要とされる会社創り」を理念に掲げ、現場第一主義の精神で、建築構造物の長寿命化対策に貢献できる企業として努力を続けて参ります。また、建物の寿命を延ばす取り組みと平行に、維持管理の効率化、災害リスクの低減、環境負荷の低減が可能な商材を提案致します。

座右の銘の一つ『三方よし』を日々実践し、たくさんの方々から「クロキ工業に仕事を頼んで良かった!」と言われるように一生現役で頑張る所存です。

結びになりますが、鹿児島県工業倶楽部の入会のご縁を頂きましたことに感謝申し上げます、引き続きご指導の程、宜しくお願い致します。

感謝 拝

株式会社ウッドバンク
代表取締役

渡邊 千晃



この度、工業倶楽部に入会させて頂きました、株式会社ウッドバンクの渡邊と申します。

弊社は、2011年に鹿児島市小野に材木屋として創業以来、地域に根差した築業や一般の方向けに材木の販売を行って参りました。

13期を迎えた際に、50歳を迎え「地域に根差した材木屋工務店をしたい」という気持ちから、材木屋工務店としてウッドバンクデザインを設立。

木材にも妥協せず、100年先も続く昔ながらの、天然乾燥材の強度を活かした家づくりを研究しております。新たな天然乾燥の方法にも挑戦し続け、日々材木に囲まれながら仕事をしております。

弊社は「やりたいことを、するのではなく、やるべきことを成す事」を理念に掲げ、日々精進しております。

最後になりますが、鹿児島工業倶楽部のご縁を頂きましたことに、感謝申し上げます。引き続きご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願いいたします。

有限会社ヒグチ機械
専務取締役

樋口 恒太



この度、株式会社システムビジョンの嶋原様の紹介で鹿児島工業倶楽部に入会しました。有限会社ヒグチ機械の樋口と申します。

弊社は食品工場内の設備に組み込む検査機器やコンベヤなど搬送設備の販売、製作、メンテナンスを行っている会社です。

近年、食品などの製造においては品質とともに安全への対策が問われております。世界的な基準としてHACCP(ハサップ:危害分析、重要管理点)が用いられ、その中でも異物検査工程は重要項目となっております。弊社では異物検査機器として金属検出機、X線検査機などの取り扱いを行っております。

興味などある方はお声掛けしてください。

どうぞよろしくお願い致します。

株式会社バイオアース
代表取締役

植村 頼美



この度、工業倶楽部に入会させて頂きました、株式会社バイオアース代表取締役をしています植村頼美(ウエムラトモミ)と申します。

弊社は鹿児島県薩摩川内市都町に本社を構え、化粧品製造・販売、農産物生産加工販売、健康食品、OEM事業を行っている会社です。また、弊社は生産者に寄り添い、生産物の付加価値を作るお手伝いも得意とし、『もったいない』を形にしていまいます。

地域に密着した会社作りを目指し、働く人の1人1人が笑顔で心と身体の健康を大切に…助け合える職場作り、思いやりと感謝の気持ちを忘れない職場づくりを目指しています。

鹿児島の地域に貢献、社業の発展に努めたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願い致します。

株式会社カネイチ
代表取締役社長

加治 亮一



この度、鹿児島県工業倶楽部に入会させていただきました株式会社カネイチの加治と申します。

弊社は1975年鹿児島市宇宿の金属団地に現会長加治武弘が創業し、エンジン溶接機のレンタルから始めました。当時はまだレンタルと言う言葉も馴染みがなくレンタル需要も少なかったため鉄工所から依頼の溶接の仕事もしておりました。

溶接機3台から始めたレンタル事業は時代と共に、たまにしか使わない物は所有から賃貸と言う概念が浸透して行き溶接機、発電機、エンジンコンプレッサー、洗浄機、掘削機、車両等と取り扱い商品も種類が増え業容を拡大し、お陰さまで2025年の今年創立50周年を迎えることができました。これもひとえに皆様の温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

これからも皆様のご指導を仰ぎながらより良い商品を安心安全にご利用頂けますように日々研鑽して参る所存でございます。

今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

ホスピタリティクロージング
代表

大平 さやか



皆様、初めまして。この度工業倶楽部に入会のお誘いを頂きまして、入会したホスピタリティクロージング代表 大平 さやかと申します。

私は、現在、天文館中町に作業場を持ち、服作りを教えたり個人オーダーを受けております。もともとは、13年間看護師として国立病院等で勤務していましたが、諸事情で辞めて、大学・大学院で被服の研究をしてきました。

高齢社会で、個のニーズを大切にする衣服、既製服で会わない体格や障害、入院や介護される場合でも人としての尊厳を守る・護られる満足できる衣服を求める、という意識の高まりがあります。

私は、2023年鹿児島県発明くふう展で、入院している人の服～「患者衣」が入選に選ばれ、合わせて実用新案を取得しました。また、それを発展させて特許庁意匠権を2件取得し、重ねてもう一つの意匠権取得を申請中でもあります。

今後は、取得した品を実用化させ、必要とする人々に届け、貢献したいと考えています。先輩の皆様の経験と教えを拝し、工業倶楽部に参加して仕事を進めたいと考えます。何卒よろしくお願いください。

発明協会の案内①

鹿児島少年少女発明クラブ

昭和63年に開設され、鹿児島市草牟田にある鹿児島市職業訓練校で月2回、土曜日の午後、小学校4年生～6年生を対象に、今年度は34名の児童が1年を通して活動しています。

指導者は4名で元教員の方々です。活動内容としては、全国展に応募するため、発明考案作品と絵画を全員がそれぞれ取り組んでいます。（この全国展では、発明クラブから特別賞など受賞する児童もいて、子供たちの励みにもなっています。）その後、クラスは入会して1年目、2年目、3年目の3つのクラスに分かれて活動します。

1年目クラスは科学工作として、ペットボトル噴水、ホバークラフト（空気の力を利用して、わずかに浮いて地面を進む）など、2年目クラスはゴム動力を利用した軽量飛行機（ライトプレーン）や水蒸気の圧力で推進力を得る船（ボンボン船）など、3年目クラスは木材を使って本立て作り、籐編みでの籠作りなどを製作します。

子供たちが工作や科学を通じて、興味や関心を持ち、ものづくりの楽しさや創造力を育むことのできる場所となっています。



薩摩川内市少年少女発明クラブ

薩摩川内市少年少女発明クラブは、薩摩川内市企業連携協議会のものづくりアカデミー推進部会が運営し、今年で7年目を迎えています。

薩摩川内市内の小学生に科学的な興味、関心を追求できる場を提供し、4年生から6年生までの異年齢の集団の中で、工作活動やプログラミング学習を通じ、ものづくりによる完成させる喜び等を体験することで、創造性豊かな人間形成を図ることを目的に実施しています。

年間5つの活動（絵画コース、木工コース、ロケットコース、電池とモーターコース、プログラミングコース）を実施しており、コースごとにクラブ員を募集、毎年75名のクラブ員が活動しています。

各コースの指導者及び補助員は、全て薩摩川内市企業連携協議会会員企業で担当し、ものづくりの楽しさなどを教えています。



南さつま少年少女発明クラブ

私たち南さつま少年少女発明クラブは、2023年4月に発足し今年度で3年目を迎えます。絵画・3D プリンタ・プログラミング・木工コースと4つのコースで構成しています。各コース3回（2時間/1回）、小学校3年生から6年生を対象としていますが、中学1年生も参加してくれています。

発明は、先ずどのような物や構造が世の中にあるのかを知ることから始まります。AIが発達しても世の中に無い具体的な物を作り出す事は難しく人の仕事として残るのではないかと考え、それぞれのコース共通で、日々の生活の中で現状に満足せず不便を感じ改善方法を考え形ある物にして周りの人たちが喜んでもらえる楽しさを知るきっかけが出来たらとの思いで活動しています。

そこで、3D プリンタコースとプログラミングコースは、株式会社エルムの開発者と鳳凰高校の有志が講師として指導しています。

3Dプリンタコースは、Fusion を使って図面を書き、3D プリンタで印刷することで思い描いたものが実際形になることを学び、プログラミングコースでは、マイクロビットを使って簡単なゲームや人感センサー等を製作し、もの作りを体感してもらうことに力を入れています。

そのほか、絵画コースは未来の科学の夢へ出展を目標に、学校の授業とは違う観点でアイデアを出し描くことを大切にしています。

木工コースでは、木工所より講師を招き木材の特性に合わせた選定方法や工具の使い方を教えながら製作しています。また、今年度は発明くふう展への出展を目標にものづくりに挑戦する「発明コース」を新設しています。



(公社)鹿児島県工業倶楽部では、産学官連携、異業種交流などの運営のための寄付金を募集しています。皆様のご支援をお願いいたします。



参加者から
11社ご入会
いただきました



AI・IoT・DXプラザ 活動報告

いつもお世話になっております。AI・IoT・DX プラザを担当しております、鹿児島県工業倶楽部の理事の嶋原です。

本年度より、当プラザでは定期的な開催を本格化し、新規会員の増強および既存会員の皆様への学びと体験の場として、セミナーや展示会を積極的に企画・実施してまいりました。

実務に活用可能な機材やサービスの紹介、補助金制度の情報提供、また現場で役立つ最新知識をテーマに、参加者の皆様からは高い関心とご好評をいただいております。

今後も「こんなことを知りたい」「試してみたい」といった皆様のご意見をもとに、より実践的で役立つイベントを開催してまいります。どうぞお気軽に私・嶋原までご提案、ご要望をお寄せください。審査後ご連絡致します。

◆2025 年度 開催実績 ◆

○1月31日 AI セミナー & 制御機器展示会

参加者：36 名 入会：3 社

○3月 SNS セミナー

参加者：30 名 入会：3 社

○4月25日 補助金セミナー

参加者：51 名 入会：3 社

○5月26日 レーザマーカ・レーザクリーニング展示セミナー

参加者：19 名 入会：2 社

今後の活動にもご期待ください！

かごしま半導体プロジェクトプラザ 新設報告

鹿児島県工業倶楽部では、地域経済の活性化および新たな産業基盤構築を目的として、「かごしま半導体プロジェクトプラザ」を新設いたしました。この取り組みは、熊本県における TSMC 誘致の成功をモデルに、鹿児島独自の教育機関、自然資源、広域連携といった強みを活かしながら、地域に根ざした半導体産業の発展を目指すものです。

■ プロジェクトの主な施策（4つの柱）

1. 企業間マッチング・連携強化
ー 商談やビジネス連携を促進し、地域全体の成長を支援
2. 先端地域との交流イベント（視察・バスツアー）
ー TSMC やソニー、東京エレクトロンなどの先端企業を視察予定
3. 小規模展示会・技術セミナーの定期開催
ー 体験型の展示・講演により技術者同士のネットワークを強化
4. 教育・研究機関との連携
ー 鹿児島大学、高専、県工業技術センターとの産学連携を推進

今後は、実際の課題を起点にした提案活動や展示会を通じて、商談成約や新規事業の創出を後押ししてまいります。

この取り組みにご賛同いただける企業様、教育関係者、行政関係者の皆様とともに、鹿児島から次世代エレクトロニクスの未来を切り拓いていければ幸いです。

ぜひ、私・嶋原までご意見やご参加のご希望をお寄せください。

公式キャラクターが 誕生しました



再就職、再挑戦、さまざまな再スタートの“再”の字を
「力強さのシンボル」ともいわれる動物の“サイ”とかけて、
サイ+ジョブ産雇で「サイジョブさん」。

口ぐせは「サイジョブ!」

再就職・出向で再スタートを切ろうとする人たちに、
親しみを持ってジョブ産雇をご利用いただき、
「自分らしく働けるいい仕事」を見つけることができるようサポートします、
という思いを込めています。

ホームページや各種パンフレットなど、
これから様々なところに登場する予定です。



公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）鹿児島事務所

〒890-0053 鹿児島県鹿児島市中央町26-18 南日本中央ビル4 階

TEL: 099-812-9551 FAX: 099-258-9101

ご利用時間

9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

<https://www.sangyokoyo.or.jp>

産業雇用

検索

